

上位職女性研究者へのシャドウイング研修支援事業（試行）

募集要項

概要

本事業は、キャリアアップを目指す女性研究者が、研究活動や業務のマネジメントについて学ぶために上位職女性研究者（以下「メンター」という。）のシャドウイングを行う自主的な研修を支援するものです。第3期中期計画では「女性管理職比率を正規教職員全体の15%以上に増加させる」ことが掲げられていますが、この研修を通じて研究室運営を行う上位職や組織運営を行う管理職の実態を身近に感じてもらうことで、新たな視野・知見・意欲を獲得し、女性上位職研究者及び女性管理職の拡大につなげることを目的としています。

シャドウイングとは

シャドウイングとはメンターの日々の仕事に同行し、様々なレベルでのコミュニケーションや意思決定を間近に見ることで、上位職研究者としての仕事のスキルや行動規範を学ぶものです。

期待される効果

シャドウイングにより、以下のような効果が期待されます。

- 研究室運営の方法や学生への指導、他の構成員やスタッフとのコミュニケーション能力向上
- 管理的業務に関する知識の習得
- メンターを通じたネットワークの拡大

支援内容

先に述べた効果が期待される研修内容を研修者本人が計画します。その上で、次の内容について支援を実施します。

- 希望するメンターが学内の研究者の場合
女性研究者支援室スタッフが同行して研修の趣旨・意義などを説明し、希望するメンターの下で研修できるよう支援します。
- 希望するメンターが学外（国内）の研究者の場合
下記の費用を支援します。ただし、研修についてメンターへの内諾は研修者本人が得るようにしてください。
 - メンターへの謝金（上限5万円）
 - 研修者の現地までの旅費（上限10万円）

*希望する研修内容に対して特定のメンターを想定できない場合は女性研究者支援室にて学内のメンター候補者を紹介します。

支援対象者

本学に所属する女性の助教、講師、准教授（特任教員でこれらの職層の者も含む）

* ライフイベント等のため研究中断している方は対象外

支援件数

学内のメンターによる研修 2件程度

学外のメンターによる研修 2件程度

研修期間

支援決定の日から平成30年2月28日までに研修を終了すること。

学内のメンターによる研修：

1日4時間程度のシャドウイングを合計3日間以上行い、かつ、研修期間を通して1時間以上の直接指導*を受けてください。

学外のメンターによる研修：

1日4時間程度のシャドウイングを合計3日間以上行ってください（1週間以内）。
かつ、各日1日1時間以上の直接指導を受けてください。

※直接指導：研修者とメンターが研修内容に沿ったテーマで議論を行うこと

申請方法

別紙申請書に必要事項を記載の上、平成29年10月20日（金）までに女性研究者支援室（freshu@synfoster.hokudai.ac.jp）あて電子メールにて提出ください。

審査

女性研究者支援室にて提出いただいた申請書により選考をします。選考の過程で追加の書類提出や面接を求めることがあります。

主な審査の観点

- ・ 上位職への興味、意欲
- ・ 希望する研修内容の妥当性

成果の報告

支援対象者は研修終了後1ヶ月以内に、研修の成果を所定の書式で報告していただきます。また、学内の女性研究者に広く成果を波及するために、女性研究者交流会を兼ねた報告会にて研修の内容を報告していただくことを検討しています。

その他

学内研修でメンターから直接指導を受ける際に、取組の効果を把握することを目的として女性研究者支援室教員が同席させていただきます。

別途、広報記事作成のためにインタビューをさせていただく場合があります。

日本人メンターは基本的に日本語でコミュニケーションを行います。